

第二回番組審議会 議事録

2026年4月18日 13:30開催

会議基本情報

開催日時：2026年4月18日 13:30開始

開催形式：開局後初めての開催

参加審議員：矢嶋行雄、細田浩、清宮薫

欠席審議員：高橋公司、宮内礼子

あいラジ側出席者：森麻衣、沼田裕進

1. 審議委員の後任選任について

現在番組審議会は5名で構成されているが、審議員の高橋氏が転居のため辞退を申し出た。番組審議会運営規則に基づき、5名以上で構成する必要があるため、1名の追加を予定している。

後任選任の条件は、上尾市または伊奈町に在住または在勤であること、年齢制限は設けないこと、その他特別な条件は設けないこととした。

推薦方法はメールまたは電話による連絡とし、推薦期限は5月末までとする。決定は書面同意により承認予定であり、次回会合は開催しない予定とした。

2. 農ラジ番組審議

放送日時：土曜日 朝6時-7時

番組名：「明日の農ラジ」

放送開始：開局前から企画

放送実績：約40回の放送を実施

審議対象：2026年3月21日本放送分

番組の背景と目的

上尾市の産業（農業・工業・商業）をテーマに発信する番組で、現在は農業に焦点を当てている。

飯川氏はリサール酵産（肥料製造会社）の社長で、看板商品「カルス」は業界で広く知られている。

江森氏は元メディア関係者（角川）から農業へ転身し、循環型農業を推進するコンサルタント兼農家として活動している。

番組の特徴

毎週異なるテーマ（肥料、水など）で展開している。

リスナーからの質問・反応も増加している。

収録番組のため、質問への回答は1週間遅れとなる。

家庭菜園向けの身近な情報発信が中心である。

主な批評意見

項目	内容
良い点	専門家による聞きやすい構成、和やかな雰囲気、笑いがある。
改善課題	専門的すぎて一般視聴者にとってわかりにくい部分がある。
ターゲット明確化	プロ向け・一般向けコーナーの区分けが不十分。
内容拡張案	農作物を使った料理紹介など、関連テーマの追加。
リアルタイム性	収録のため時事性が不足している。
月間テーマ化	1ヶ月単位でテーマを設定し、連続性を強化する提案。

改善案への局からの応答

プロ向け・入門向けコーナーの明確な区分けを検討する。

上尾の飲食店をゲストに招き、農産物の活用例を紹介する企画を進行中である。

ゴミ処理などの行政課題との連携も検討している。
月単位のテーマ設定による連続性強化を検討する。

あいラジの番組構成について

基本的な放送戦略

全体構成は93%がオリジナル番組であり、約8割が生放送である。

平日は朝6時から夜10時まで帯番組で地域情報を発信している。

金曜日は週末の外出情報を中心に編成している。

土日は文化・エンタメ・カルチャーコンテンツを中心に全国配信している。

特色あるプログラム

アマチュア無線部は開局後にスタートし、放送開始直後から上位の聴取率を獲得している。業界のハードルを下げ、わかりやすさを重視し、免許取得者も複数名出現している。

音楽番組では全番組でオリジナル曲を使用（AI活用）しており、著作権処理不要でネット配信が可能。リスナーからは「曲だけの時間をやめないでほしい」との声もある。オンラインストア（Shopify）で販売開始予定。

商品化として「がんばるぞ袋」は初回制作分が完売した。

土日の番組特性

土曜日は、朝に農ラジ（農業）から工ラジ（工業）へ続く上尾産業特集を配置し、日中は情報番組・文化系番組、夜間はお笑い、アイドル、グラビアなど全国向けコンテンツを編成している。

日曜日は、朝にファミリー・ペット番組、昼には保護犬保護猫の譲渡会をスタジオ前で実施しており、実績もある。夕方以降は朗読など文化・エンタメ系番組を編成している。

デジタル戦略

メインプラットフォームはX（旧Twitter）であり、ラジオリスナーとの相性が高く、即時性・双方向性により番組との連携効果が高い。

毎週日曜14時-17時にスタジオ観覧を可能としており、4月には上平公園でお花見会を開催した。毎週終了時には集合写真をSNSに掲載している。

文化放送「くにまる食堂」での電話出演をきっかけに文化放送リスナーが大量流入し、以後、日曜14時-17時の放送に毎週来場がある。

その他の主な発言内容

ホームページリニューアルは5月末-6月中に完成予定。

埼玉県との防災協定締結を4月に実施。

他局（ラジオ川越など）との番組トレード開始を予定。

埼玉上尾メディックスとのコラボ企画が進行中。

ボランティア中心のため「やっている側も楽しい」ことを重視している。

聞き流し可能な「生活に馴染む放送」が災害時対応の基盤であり、有事の時に聞いてもらうには普段からの親しみやすさが必須である。

次回開催について

次回開催予定時期は2026年7月頃。

9月以降は3ヶ月に1回の頻度で開催予定（総務省指導に基づく）。

議事録はホームページ上で公開し、参加者にはメールで案内予定。